



株式会社エノモト 津軽工場

製造プロセスにおけるGHG（温室効果ガス）の削減

経緯・背景

当社は地球温暖化防止に貢献するべく、企業活動に伴うGHG排出量(Scope1,2)を、2030年度において、2021年度比で37.8%を削減する目標を設定し、全社的な削減活動を行っております。

五所川原市に所在する津軽工場は、コネクタ用部品等を製造しており、基幹工場として当社国内最大の規模を持ち、先導的な取組みとして、工場隣地に建設した自家用太陽光発電設備による「再エネ活用」と、既存工場内における「省エネ」を2本柱として活動を推進しております。



太陽光発電設備（手前）と津軽工場（奥側）

取組・活動

津軽工場で使用するエネルギーは、早くから化石燃料を使用するボイラーを廃止するなど、ほとんどが電力となっており、年間で約7,400,000kWhの電力消費があります。

「再エネ活用」としては、定格出力1.7MWの自家消費太陽光発電設備を設置しており、発電電力全量を工場へ供給しております。積雪地域への設置のため、架台は南向きで傾斜角度を30度、地上から1.5mの高さとするほか、太陽電池は両面発電型を使用し、積雪時に裏面が発電することに伴う発熱を利用して落雪を促すことで、冬季の発電量の低下を抑える構成としております。2023年度における発電量は、工場消費電力量の約20%に相当しております。

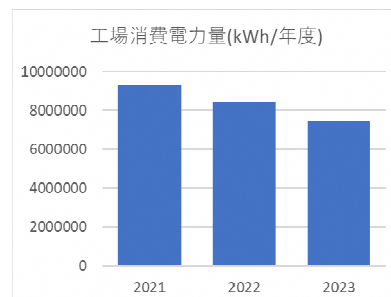
「省エネ活動」は照明のLED化や空調の更新などを行ったほか、製造プロセスにおける使用機器を見直し、圧縮空気消費量の削減などによって、工場消費電力量を、2023年度は、前年度比で約12%の削減を達成しています。



積雪対策した太陽電池架台



津軽工場 全景



工場消費電力量の推移

事業者情報

株式会社エノモト 津軽工場

五所川原市大字漆川字玉椿191-1

電話：0173-33-0570 ホームページ：<http://www.enomoto.co.jp>